

海域	経過 (1～3月)	現況(4月上旬～ 4月中旬)	見通し (4月下旬～6月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸； 青森水総研発表)	<p>・定地水温：1月、2月は平年並み～やや高め、3月は平年並み～高めであった。</p> <p>・3月の津軽暖流の水温は平年並み～やや高め、水塊深度は平年並み、津軽暖流の東方への張り出しはやや東偏。</p>	<p>・定地水温はやや高め。</p> <p>・4月の対馬暖流域の水温は0m、50mでやや高め、100mで平年並み(日本海洋観測結果)。</p>	<p>・津軽暖流域の水温は平年並み～高めで推移する。</p>	<p>・FRA-ROMSでは、尻屋沖でおおむね平年並み、鮫角沖で高め傾向の予測となっているため。</p>	<p>特になし</p>
三陸中部 (岩手県沿岸； 岩手水セ発表)	<p>1月：調査船定期点検のため実施せず。</p> <p>2月：2/5、2/7～2/8 ≪表面水温≫ 10海里以内は8～16℃台であり、黒埼定線で「やや高い」、トドヶ埼定線で「やや高い」～「高い」、尾埼、椿島定線で「極めて高い」となった。 20～50海里は、7～18℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「高い」、トドヶ埼、尾埼、椿島定線で「極めて高い」となった。</p> <p>≪100m深水温≫ 10海里以内は7～14℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「やや高い」～「高い」、尾埼定線で「やや高い」、椿島定線で「極めて高い」となった。 20～50海里は7～18℃台であり、黒埼定線で「やや高い」、トドヶ埼定線、尾埼定線で「やや高い」～「極めて高い」、椿島定線で「極めて高い」となった。</p> <p>3月：3/4～3/5、3/11～3/12 ≪表面水温≫ 10海里以内は3～10℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「低い」～「やや高い」、尾埼定線で「やや低い」～「やや高い」、椿島定線で「やや高い」～「極めて高い」となった。 20～50海里は、1～18℃台であり、黒埼定線で「低い」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「やや低い」～「平年並」、尾埼定線で「低い」～「極めて高い」、椿島定線で「やや低い」～「極めて高い」となった。</p> <p>≪100m深水温≫ 10海里以内は2～8℃台であり、黒埼定線で「極めて低い」～「平年並」、トドヶ埼定線で「低い」～「やや低い」、尾埼定線で「やや低い」、椿島定線で「やや高い」となった。 20～50海里は2～18℃台であり、黒埼定線で「やや低い」～「平年並」、トドヶ埼定線で「やや低い」、尾埼定線で「低い」～「やや低い」、椿島定線で「平年並」～「極めて高い」となった。</p>	<p>4月：4/10～12 ≪表面水温≫ 10海里以内は8～17℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「極めて高い」、トドヶ埼、尾埼、椿島定線で「極めて高い」となった。 20～50海里は、10～18℃台であり、黒埼、トドヶ埼、尾埼、椿島定線で「極めて高い」となった。</p> <p>≪100m深水温≫ 10海里以内は7～14℃台であり、黒埼定線で「平年並」、トドヶ埼、尾埼、椿島定線で「極めて高い」となった。 20～50海里は7～17℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「極めて高い」、トドヶ埼、尾埼、椿島定線で「極めて高い」となった。</p>	<p>5月の100m深水温は尾埼定線5海里、椿島定線5～10海里及び黒埼定線の全定点で「やや高い」、トドヶ埼定線5海里、尾埼定線10海里及びトドヶ埼～椿島定線10～50海里で「高い」～「極めて高い」、10m深水温は全定点で「極めて高い」と予測された。</p>	<p>農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した、水温経験的予測システムを用いて解析した。</p>	<p>主要6港の漁況</p> <p>・4/4以降、クロマグロが大船渡の定置網主体で21.3トン水揚げされた。</p> <p>・4/12にカツオが大船渡の定置網で2.2kg水揚げされた。併せて、その他のカツオが9.5kg水揚げされた。</p> <p>・マイワシの4/1～18の水揚げ合計は、定置網が大船渡主体で208.1トン、まき網が大船渡中心で300.2トン。</p>
三陸南部 (宮城県沿岸； 宮城水セ発表)	<p>沿岸定線12-3月はCTDの故障および定期検査・ドック等により観測を休止。浅海定線2月では、仙台湾表面水温が11～15℃、平年偏差で2.3～6.8℃。海底直上水温は、11～16℃、平年偏差で2.8～7.2℃高め。</p> <p>3月では、表面水温が10～17℃、平年偏差で2.8～10.1℃。海底直上水温は、10～13℃、平年偏差で3.3～5.3℃高め。</p> <p>海況変動を表す指標として、江島定置水温3月の平均水温は、14.19℃で平年値に対し7.03℃高い。</p>	<p>黒潮統流の北偏傾向の継続により、本県沿岸水温は高めで推移し、統流域に近い本県北部海域では、平年値に対し極めて高い地点もみられる。</p>	<p>黒潮統流の北偏化に伴う暖水の影響により沿岸域から沖合にかけて高い見込み。</p>	<p>気象庁各種データ資料親潮流100m深水温参考。 FRA-ROMS親潮流100m深水温予報参考。</p>	<p>本県のイサダ漁が史上初めて漁獲無しで終漁</p>

<p>常磐北部 (福島県沿岸; 福島水海セ 発表)</p>	<p>100m深水温 【1月】 北部沿岸は「高い」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「高い」 【2月】 北部沿岸は「極めて高い」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「極めて高い」 【3月】 北部沿岸は「極めて高い」 中部沿岸は「高い」 南部沿岸は「高い」 ※北部:37° 50'N 中部:37° 25'N 南部:37° 00'N ※1、2、3月の海洋観測は距岸30海里 以内の定点のみ(通常70海里)。</p>	<p>100m深水温 【4月】 北部沿岸は「極めて高い」 中部沿岸は「極めて高い」 南部沿岸は「極めて高い」 黒潮統流は塩屋埼定線・ 富岡定線の距岸30海里に 確認された。</p>	<p>【5月】 「高い」～「極めて高い」 【6月】 「やや高い」～「高い」</p>	<p>FRA-ROMS II の予測によると、5月の福島県海域 142° 00' E以西における 100m深水温は、平年差+3℃ ～+5℃の領域が大半を占めて おり、「高い」～「極めて 高い」に相当している。 FRA-ROMS II の5、6月の 100m深水温予測において、 黒潮系暖水が波及している ことから、水温の高い状態が 継続すると考えられる。 気象庁の「海面水温・海 流1か月予報」(令和6年4月 19日発表、対象期間4月20日 ～5月20日)によると、本州 東方の海面水温は「平年より かなり高い」とされている</p>	<p>【海況】 令和6年1月 ～4月の期間 における 100m深の水 温平年差が +4.7℃以上と なり、水温の 高め基調が 継続してい る。 (平年値: 1991年1月～ 2022年12月 における100 m深の水 温平均値) 【漁況】 例年見られな かった、アオ リイカ、アカア マダイ、イセ エビなどの暖 水性魚種が 漁獲されてい る。</p>
<p>常磐南部 ～鹿島灘 (茨城県 沿岸; 茨城水試 発表)</p>	<p>【1月】黒潮の接岸の影響を受け、平年 と比較すると、0～100m深で概ね「やや 高め～高め」、200m深で「平年並～高 め」となった。 【2月】FRA-ROMSIIによると、平年と比 較して0～100m深で「平年並～高め」、 200m深で「平年並～高め」(黒潮本流 が流れる本県沖合域では「高め～極め て高め」となった。 【3月】黒潮本流とその反流による影響 を受け、平年と比較して0～100m深で 「やや高め～高め」、200m深で「平年並 ～高め」(黒潮本流が流れる本県沖合 域では「高め～極めて高め」となった。</p>	<p>黒潮の反流の影響を受け、平年と比較すると、0～ 100m深では「平年並～高 め」、200m深では「平年並 ～極めて高め」となった。</p>	<p>黒潮からの暖水の影響に より0～50m深で「平年並 ～やや高め」、100m以深 で「平年並～高め」で推 移する見込み。</p>	<p>FRA-ROMSIIによる。</p>	

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+3.3℃～	+3.8℃～	+6.1℃～	+5.8℃～	+4.9℃～	+6.1℃～
高い(7.5%)	+2.2～+3.2℃	+2.4～+3.7℃	+3.9～+6.0℃	+3.8～+5.7℃	+3.2～+4.8℃	+4.0～+6.0℃
やや高い(20%)	+0.9～+2.1℃	+1.0～+2.3℃	+1.6～+3.8℃	+1.5～+3.7℃	+1.3～+3.1℃	+1.6～+3.9℃
平年並(40%)	+0.8～-0.8℃	+0.9～-0.9℃	+1.5～-1.5℃	+1.4～-1.4℃	+1.2～-1.2℃	+1.5～-1.5℃
やや低い(20%)	-0.9～-2.1℃	-1.0～-2.3℃	-1.6～-3.8℃	-1.5～-3.7℃	-1.3～-3.1℃	-1.6～-3.9℃
低い(7.5%)	-2.2～-3.2℃	-2.4～-3.7℃	-3.9～-6.0℃	-3.8～-5.7℃	-3.2～-4.8℃	-4.0～-6.0℃
極めて低い(2.5%)	-3.3℃～	-3.8℃～	-6.1℃～	-5.8℃～	-4.9℃～	-6.1℃～

1991年1月～2020年12月の100m深度の観測水温を基に階級区分している